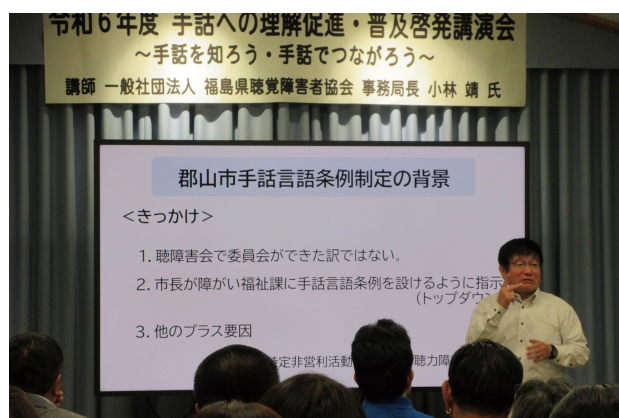


水 質浄化キャンペーンを実施 行方市家庭排水浄化推進協議会

12月7日（土）、セイミヤモール麻生店で、行方市家庭排水浄化推進協議会による啓発活動が行われました。この活動は、霞ヶ浦・北浦の水質の現状について認識を深めるとともに、環境にやさしい地域づくりを進めることを目的としたものです。水質浄化を図るために、家庭での生活排水対策として使用できる、洗剤のいらないアクリルたわし等を配布しました。



▲福島県聴覚障害者協会の小林靖事務局長

手 話への理解を深めるために 手話への理解促進・普及啓発講演会

12月8日（日）、行方市手話言語の普及に関する条例施行1周年を記念し、手話への理解促進・普及啓発講演会が情報交流センターで開催されました。講師の福島県聴覚障害者協会事務局長の小林靖さんが、自らの体験に基づき、東日本大震災から学んだことや郡山市手話言語条例からの学びについて講演されました。講演後には、ミニ手話講座が開催され、参加者全員で手話を体験し、参加者からは「勉強になった」「理解が深まった」などの声がありました。

環 境について学ぶ 環境保全行方市民会議

12月12日（木）、国連の定める「持続可能な開発目標（SDGs）」について学んでもらおうと、麻生中学校の2年生と玉造中学校の1・2年生を対象に、環境保全行方市民会議主催の環境講演会を開催しました。国立環境研究所生物多様性領域生態リスク評価・対策研究室室長の五箇公一さんが講師となり、持続可能な社会を目指す上での生物多様性保全の重要性等について、詳しく説明していただきました。環境教育および環境学習の一環として、環境を守るために、自分は何ができるかを考える機会となりました。



▲国立環境研究所生物多様性領域生態リスク評価・対策研究室の五箇公一室長



▲（写真右）元マラソン日本代表の千葉真子さん

ボ ールを使った遊びを体験 SOMPO ボールゲームフェスタ 2024in 行方

12月14日（土）、北浦運動場で、元マラソン日本代表の千葉真子さんをはじめとした著名なアスリートらが、子どもたちに体を動かす楽しさやボールゲームの基本的な技術などを指導しました。ボールを使ったあそびを通して運動の基礎を作るプログラム「あそびバ！」には、44組の親子が参加し、笑顔あふれる時間を過ごしました。さまざまなボールゲームを体験するプログラム「キッズチャレンジ」には、76人の子どもが参加し、体を思いきり動かして、各競技を楽しみました。

県 道路ボランティア団体に新規認定 武田の郷守る会

12月19日（木）、茨城県鉾田工事事務所で、茨城県道路ボランティア団体支援制度に基づき、認定証交付式が執り行われ、武田の郷守る会が新規に県道路ボランティア団体として認定されました。地元への愛着と地域にふさわしい道づくりを進めることを目的に、国道354号両宿北交差点付近の清掃や除草・植栽作業などが行われます。



▲（写真中央）武田の郷守る会井川英雄代表と同会の皆さん



▲（写真中央）元アーティスティックスイミング日本代表の箱山愛香さん

夢 を持つことの素晴らしさを伝えたい JFAこころのプロジェクト「夢の教室」

12月19日（木）と20日（金）、玉造小学校の5年生を対象に夢の教室を開催しました。今回は、元アーティスティックスイミング日本代表の箱山愛香さんが夢先生として登壇し、夢を持つことの大切さを児童たちに伝えました。授業の中では、箱山さんがリオ五輪で獲得した銅メダルに触れるという貴重な体験もしました。授業の最後には、将来の夢を記入する「夢シート」を作成し、自分の夢を発表しました。今後、この夢シートに夢先生が返事とサインを記入し、児童一人一人のもとへ届けられます。

地 域社会へ恩返し 麻生高校生清掃ボランティア活動

12月23日（月）、麻生高校の生徒・教員約270人が、清掃ボランティアを実施しました。この活動は、ボランティア精神を養うとともに、学校内外の美化活動への貢献、地域社会への恩返しなどを目的とし、恒例行事として毎年実施されているものです。清掃範囲は、麻生高校敷地内、麻生高校から行方警察署、麻生公民館、麻生陣屋大通り商店街までの道路沿いなどです。当日は、可燃ごみ58袋、不燃ごみ9袋分のごみが収集されました。



▲（写真右から）行方ライオンズクラブ須藤賢一幹事、なめがた地区保護司会前島達男会長、高野幸男犯罪予防部長

社 会を明るくする運動の活動を支援 行方ライオンズクラブ

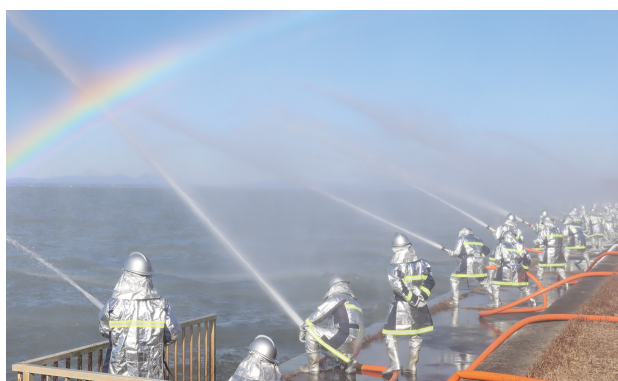
12月24日（火）、行方ライオンズクラブからボールペンが寄贈されました。寄贈されたボールペンは、社会を明るくする運動なめがた地区推進委員会の活動の一環として開催された、作文コンテストの参加者に配布されます。この作文コンテストは、犯罪や非行のない地域社会づくりや、犯罪・非行をした人の立ち直りについて考えたことなどがテーマとされ、行方市・潮来市の小中学生183人が参加しました。

プログラミング大会で県知事賞受賞 玉造小学校 井川裕麻さん 岡田拓登さん

12月26日（木）、第5回全国選抜小学生プログラミング大会茨城県大会で、玉造小学校5年の井川裕麻さん、岡田拓登さんが、最優秀賞である県知事賞を受賞したことを受け、柏葉教育長を表敬訪問しました。2人は、目の不自由な人でもタイピングを楽しめたり、文章を入力すると音楽が流れたりする作品を作成しました。井川さんと岡田さんは、大会を振り返り「他の参加者の作品には、参考になるところがたくさんあった。全国大会は、肩の力を抜いて参加したい」と語りました。



▲（写真中央左から）井川裕麻さん、岡田拓登さん、田辺光博校長



▲式典終了後に天王崎公園で消防車両27台が一齐放水

私たちの大切な行方を守る 消防団員募集中

人とまちを守るチームとして、消防団の一員になりませんか。入団のお問い合わせは、地元消防団または消防団事務局（総務課防災交通グループ ☎ 0299-72-0811）までご連絡ください。

いざというとき役に立つスキルが身につく、
世代を超えて繋がりあえる仲間に出会える、
私達の大切な街を守る。

ドラマ
『My消防団Diary』



公開中！

令和6年度第16回なめがた狂歌年間特別賞受賞者発表

第16回なめがた狂歌年間特別賞の受賞者が決定しました。今回は、延べ人数1,200人、1,830首の応募があり、第一期、第二期合わせて50人の方が入選となりました。その中から厳正な審査の結果、22人と3校が年間特別賞を受賞しました。おめでとうございます。作品は、教育委員会のホームページからご覧いただけます。

賞	入賞者名	住所・所属
茨城県知事賞	瀧崎 美子	行方市
行方市長賞	井手尾 ふなえ	神奈川県横浜市
行方市議会議長賞	田中 大翔	日体大
行方市教育委員会教育長賞	南雲 小雪	日体大医専
選者賞	千ヶ崎 滉大	鹿島小2年
	川尻 結夢	麻生小4年
	田曾 真由美	千葉県八千代市
優秀賞	坂本 月人	麻生東小4年
	中村 美緒	玉造中1年
	多田 沙代	日体大医専
	桐山 榮壽	東京都杉並区
	五十嵐 裕治	東海村

賞	入賞者名	住所・所属
奨励賞	高野 真央	麻生小6年
	荒井 郁月	玉造中1年
	小松崎 望央	玉造中1年
	男庭 葵	北浦中3年
	原 愛華	北浦中3年
	春川 孝介	日体大医専
	池田 結	日体大
	鈴木 健介	日体大
	大塚 咲芳	日体大
	向井 友希	日体大

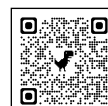
※日体大医専・・・日本体育大学医療専門学校

※日体大・・・日本体育大学

（順不同・敬称略。受賞者の希望により狂歌名での表記あり）

賞	入賞校名		
学校賞	麻生小学校	麻生東小学校	玉造中学校

入選作品一覧▶



かすみさんのなめがた暮らし

～シラウオでイタリアン～

今日は天気がいいから、外でランチ！

この間、散歩していて気になったイタリアンに行ってみよう

あ！！シラウオを使ったメニューがある！これにしよう

今日のオススメメニュー
・シラウオのペスタ
・トマトソースピザ
・シェフのきざめパスタ
・冬のニョッキ
LUNCH

いらっしゃいませ～

こちら、しらうお魚醤を使用しています。香りをお楽しみください。

わぁ！いただきます！

お待ちいたしました。シラウオのペペロンチーノです。

あ、この、よければなんですけど…

こ、これは和とイタリアンの夢のコラボ！！

茹であがったパスタと生シラウオを入れ、絡める。塩、コショウで味を調え完成。

茹でている間にAの食材を合わせて火にかける。香りが立ったら唐辛子を取り出す。

パスタのゆで加減はアルデンテ

材料はシンプルに。素材を楽しみましょう。

材料
・パスタ 200g
・生シラウオ 60g
・しらうお魚醤 大1
・オリーブオイル 適量
A
・鷹の爪 ひとつ
・にんにく ひとかけ
・塩、コショウ 適量

レシピですね、いいですよ、特別に。

しらうお魚醤
お買い求めは
こちらから →

次回
なめがたを食べつくす

とっても美味しいかったです。家でもチャレンジしてみます。

また、お待ちしております。

簡単、おいしい、最高です！

いつものか完食！

愛称が決定しました 市内で誕生したコウノトリのひな



市報行方10月号などで募集したひなの愛称については、全国から428件のご応募をいただきました。茨城大学の学生による1次選考で6件まで絞り、その後市内小学校6年生による投票を実施し、上位3位の愛称を命名しました。本市のイメージにふさわしく、多くの人に親しみやすい愛称となりました。

- 1 羽目 メス「^{こゆめ}湖夢」応募者：小林みほさん（愛知県）
- 2 羽目 メス「^{あーちゃん}あーちゃん」応募者：白土礼子さん（茨城県）
- 3 羽目 メス「^{ももか}百華」応募者：倉地宏幸さん（大阪府）



▲行方市更生保護女性会（玉造支部）の皆さん

シ クラメンの鉢植えを寄贈 行方市更生保護女性会

行方市更生保護女性会の皆さんが、支部ごとに各庁舎を訪れ、シクラメンの鉢植えを寄贈しました。行方市更生保護女性会は、母として女性としての立場から青少年の健全育成に取り組み、日頃から明るい社会づくりを目指す活動を行っています。今回は、活動の一環としてシクラメンの配布を行い、各庁舎が鮮やかに彩られました。

普段の買い物をもっと便利に

移動スーパーのご案内

食品や日用品を、自宅や市内の決まった場所と時間に購入できる移動販売。市内で移動スーパーを運行する2事業者を紹介します。ぜひご利用ください。



株式会社カスミ 各地区の決まった場所と時間に訪問

2月24日（月・休）から、株式会社カスミによる移動スーパーの巡回が市内で始まります。地区の集会所等を中心に、地域の身近な場所を移動販売車（軽トラック）が巡回します。巡回する場所や時間は、市報行方2月号に同梱のリーフレットまたは下記のQRコードから市公式ホームページをご確認ください。

※停車中は、どなたでもご利用できます。

※地域の要望等を踏まえ、今後運行スケジュールの見直しを行う場合があります。スケジュールに変更がある場合には、市公式ホームページ等でお知らせします。



近くに買い物が
できるお店がない

お店までの移動手段がない



とくし丸 自宅まで訪問します

平成30年9月から、麻生地区を中心に巡回しており、日常の買い物に不自由を感じている方の自宅へ直接訪問します。自宅の玄関前まで、移動販売車（軽トラック）が訪問するため、体の不自由な方でも便利に安心して買い物ができます。また、買い物を通じて、定期的に利用者の自宅を販売担当者が訪問することで、高齢者の見守り支援にもつながります。

※停車中は、どなたでもご利用できます。

※新たに訪問を希望される場合や利用方法の詳細は、担当ドライバー（堀内 ☎ 090-8924-2095）へお問い合わせください。運行スケジュールを調整する都合により、ご要望に添えない場合があります。



令和6年度

行方市 青少年表彰式

令和7年2月16日 日

9:00~12:50(開場8:15)

行方市文化会館(行方市山田2175)

輝く未来展表彰式(絵画の部・書の部)・読書感想文コンクール表彰式・作文発表・
青少年健全育成大会表彰式(善行賞・青少年の主張作文・家庭の日ポスター)・
作文発表・記念講演

一般参加可能!
事前申込不要
入場無料

記念講演

演題

夢を叶える『心』のつくり方

こひる いまき たかゆき

小比類巻 貴之氏

格闘家として、ISKA世界スーパーウェルター級
チャンピオン、K-1 WORLD MAX日本代表
トーナメントにて史上最多、3度の優勝を誇る。
2009年に現役を引退し、現在は小比類巻道場
会長や「EXECUTIVE FIGHT BUSHIDO」の
プロデューサーを務める。

今年度より、教育委員会主催「輝く未来展・読書感想文コンクール」
と青少年育成行方市民会議主催「青少年健全育成大会」の表彰式
を統合し、「行方市青少年表彰式」として開催いたします。

※満席の際は入場を制限する場合がございます。



共催

行方市教育委員会
青少年育成行方市民会議

問い合わせ先

行方市教育委員会 生涯学習課
Tel.0291-35-2111/Fax.0291-35-1785